常磐毎日新聞

日刊

十一月十四日　夕刊

定價　一部金六錢　一ヶ月金五拾錢　郵税五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠治
福島縣平字長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京四〇二二〇番

印刷の御用は
常磐毎日印刷株式會社へ
電話六三〇番

煙草耕作の實現は十年來の努力の結晶

農村振興の基礎が出來た……と

鷲郡農會長過去を語る

郡農會長たる鷲滑昇氏は農事改良の先駆に勉め各種の研究に當つて心血を傾け能く時代の推移に留意して一層の改良に

拍車を　かけて居る

本郡が煙草耕作地としての適不適の研究は既に十數年前に於て最適地たるを認め居々試作の必要を專賣局に向つて提議したものであつたが當時試作するさへも將來耕作地としての指定さるゝ前提となるべきもので容易に之れを容れなかつたのであつた、水戸專賣局から郡山專賣局に移管となつた本郡は時機到來と共諮議方を平出張所長を介して其試驗指定地たる事を強硬な

提議を　なすに至つた、そして其運動は功を奏し石城郡は煙草耕作地としての指定を受け本年度から郡內に耕作する事が出來る樣になつた、今本郡の耕作組合長たる鷲氏の煙草耕作に就ての語る所を聞くと左の通りである

本郡は海岸小名濱、江名、豊間、四倉の漁業地帶は製造や加工品などの工場で一寸埒外に考へねばならぬが、其他の二十有餘町村は煙草耕作地としての最適地で前途最も有望であるとの烙印を押された處である、本郡は元來養蠶熱の勃興した所だけに之を他の種類の副業に轉向せしめようとするには相當困難であるが、然し桑栽培に就ては何十年かの栽培の爲めに畑地に厭きが生じ近年では養蠶家も毎年其減出の一途を辿つて居る、これは農村經濟の上に考慮すべき重大問題である爲めに其養蠶に代ふべき農家の增產計劃としては煙草の耕作より外ないと共試作指定に苦心したが漸く共指定地となつたので組合を組織して耕作を奬勵する事になつた、然らば其耕作された煙草は反當り幾干の收入となり農家の懷中に純利益となつて殘されるかと云ふと現在の收納方法から云ふと一反最少限度で百三十圓內外と見る事は架空の計算でない、これに肥料代、手間代を控除しても八十円乃至九十円は農家の純利として殘される、それのみでなく葉煙草の收納は十月から十一月にかけてであるから農家の懷中が最も逼迫した時機に收入となつて來るから此點も考へねばならぬし又養蠶と違つた點は甚だしき人手を入用としない點、それに煙草耕作畑地に於て融資の道がある點などが農家の副業としては忽諸に附せぬ重點であるから之の耕作として盛大ならしめ農家の增產政策に意義をあらしめたいものである。云々

公定價格と共に木炭の品格統一

平支所で標準木炭の提示會

これで不良炭も一掃

平木炭檢査支所では十七日午前十時から管內檢査員、指導員を招集して市會議事堂に標準木炭の提示會を開くがこれによつてさきに決定された公定販賣價格と共た品格が全縣下一齊に統制されるので不良木炭は完全に一掃される譯

他人の田に三十餘年も納稅

臺帳の誤記からで

兩者圓滿に解決

三十年間も自己の水田が他人の名義になつてゐるのを知らず又相手方も何も判らずにこの水田の稅金を納めてゐたといふ世智辛いこの世に珍しい話——神谷村上神谷村議神谷市郎氏が父親龜松氏の死去によりこの程遺產相續の手續をとつたところ上神谷黑磯二七の水田一反步がどうしても不足なので不振を抱き村役場の臺帳を調べると附近の元助役木村勇治氏の名義になつており木村氏は明治三十八年耕地整理實施以來三十四年間に亘りこの他人の水田の田租等一切を納稅してゐたもので、この水田は現に神谷氏の所有田と認めてゐるので早速神谷氏は年四圓宛木村氏の納めてゐた右田租三十四年分を辨償し名義變更の手續を執ることになり木村氏の承諾を得たので一切の手續を運んだ

平署組惜敗

縣下警察官武道大會は十三日新裝の福島武德殿で開催されたが劍道に出場した平署の渡邊長谷川組は準決勝で惜敗した

學校衛生研究延期

既報來る二十八日縣主催で平第二校に開かれる筈であつた學校衛生視察研究會は丁度防空演習の期間にあたるところから十二月九日に延期された

寫友會で

優賞者決定

既報—磐城寫友會の第五回自由作品展覽會は十二三の兩日市內マルトモホールに開催されたが出品七十八点のうちから梅原氏が審查左の如く入選者を決定した

△金賞「夕陽映林」諸橋翠光△銀賞「結ぶ」山部恩悅「銃後の海邊」諸橋翠光△箭山賞「リラの猫」草野陽光「怒濤」海崎霞山「朝の光」神田光男／銅賞山部恩悅、梅崎霞山、谷本春光、岡山武、田島繁雄、牛久至正、白石龍峰、堀江正茂、坂本德、吉田正、鈴木喜政△外佳作十四点

秋晴愈々本格

天氣は當分つゞく

小名濱測候所の發表

待望裡に秋晴を願つて居た今日高氣壓は滿洲方面に七百七十ミリを示して移動せず滯留して居るので茲暫くは天候に異變がなく碧空を仰ぎ得る事であるそうだ朝夕の冷氣が日增に加はり北西の風が颯として吹き荒み日中が小春日和がこれ眞に秋晴の本格的に這入つて何よりの證據でこれで當分は安心出來ると

歡送迎旗は一本に止む

……四倉町の試み

四倉町では各種團體幹部及び町議が協議の結果思ひ切つた生活改善に乘出すことになり手始めに入營兵或は應召兵の歡送迎に當つての歡送迎旗は町役場のもの一旒のみとしその他は一切廢することに申合せ十二日全町各戸へ通告した

梅干獻納

內郷村宮字町田肥田つねさん（六〇）はこの程梅干一樽八貫目を獻納した

銃後へ送金

第一線勇士が

豊間村字八幡出身一等兵遠藤與五郎君は此の程村役場へ困る小學兒童へ紙一枚なり鉛筆一本なり買つて與へて下さいと二円五十錢を第一線から送つて來たので吏員一同感激してゐる

恩賜の銀時計

織內軍醫大尉拜受

石城郡磐崎村出身海軍軍醫大尉（磐中出身）織內平八（三八）氏は去る十一日海軍々醫學校高等科を優等の成績で卒業し恩賜の銀時計を拜受の光榮に浴した

小名濱支局通信

齒科醫師會の今昔　（八）

支局長　小野務平

僅か二十年內外にして一醫院の藥局生から矢繼早に齒科醫となり開業十有餘年で忽ち地方を風靡する醫院を構ふるに至つた木田君の今日こそ立志傳中の一人として推奬するに吝かでない理由がよく判ると思ふ

尙驚くのは木田君には四男二女があつて長子博君は磐中を出で齒科醫學校に學び其他は何れも中等學校や小學校に勤學中であるに見ても其精力の旺盛なるに敬意を表するもので更に年上齒四十七才の働き盛りであるに見ても前途に洋々たる蒼海の如きものあるは信じて疑はぬ處である

業愈々成るに及んで學校齒科醫として永年口腔學上の抱負を實地に應用し保健上萬丈の氣を吐いたのであつたが後進に道を讓るの襟度から本年六月囑託を辭して專心醫院に於て一般診療に從事して居る

最近本町にも普通開業醫院を凌駕する程に齒科醫が開業され營業が相互に競爭狀態に導かれた傾きがあり更に近き將來に國民保健法の實施と共に開業醫の困難な時代を現出しようとして居る矢先き木田醫院の樣に基礎磐石に築き上げた上にも老練なる手腕と溫厚なる社交ぶりとは君に賦與された天賦の利益で之れは他の眞似の出來得ない點である

況んや近來齒科醫師會なるものを設立して業界に圓滿なる融合と協力とを促し以て一身同体の進行に棹ささんとして居る點は斯界に一進歩した時代迎合の處置で玆に會長としての木田君の采配は聽て大小名濱市たる前提に齒科醫院會が卒先して進軍のラッパを吹奏したものとして吾人は大なる期待を此會に持ち玆に擱筆する事にした　（完）

次は鈴木齒科醫院

平藥劑士會經營の

平藥業館生る

簡易被保險者へ一大福音

場所は銀座街へ

平藥劑士會では更生省保險院の國民健康增進運動に一枚加はり簡易保險加入者のため會直營の藥局を平簡保相談所附近に建設する事になり敷地を物色中だが大体市內銀座通り大塚運動具店向ひに決定される模樣である

藥局は平藥業館と命名され藥業報國に精進さる筈だがこれが實現の曉は被保險者に對し實費調劑は勿論貧困者には無料調劑も行はれるもの丶如く被保險者としては一大福音のもたらしとなるので少なからず歡迎されておる

惡の職工に

懲役一年判決

既報遊興費を稼がうと留守宅專門に荒廻つた昭和人絹職工上遠野村大字根岸字中妻高木辰雄（二三）に係る窃盜事件の公判は今十四日平區で公判開廷富澤檢事から懲役一年を求刑されたが中谷監督判事からも初犯だが「遊興費に充てる目的で罪を犯すとはもつての外だ、全く情狀酌量の餘地がない」とて求刑通りの判決を言渡された

東日本丸より

昨夕刻通信

マグロは來たり……と

去る三日三崎港を出帆した東日本丸は太平洋沖合に出動遠洋漁業としての機能を發揮して其後旬日杳として消息なく其漁況さへ知るに由なき有樣なりし處十三日夕刻石巻無電經由小名濱漁業組合長水野氏宛入電があつたそれによると鮪漁場としての發見は未だにして小漁を得て目下探見中と云ふので季節がまだ早いではないかと水野氏は語つて居た

德ちゃんが一等

◇—新井田の釣大會に

平釣友會の第五回魚釣大會は既報の如く十三日秋晴れの下仁井田横川で擧行されたが參加者五十餘名あり頗る盛會であつた入賞者は左の如くである

▼一等武田德治▼二等中村吉雄▼三等服部徹▼四等佐藤松藏▼五等今野勇吉▼六等南波正▼七等石井亨▼八等宮澤勝三▼九等福島繁▼十等白土喜伯

△△△△△△△△△

『千人針の切れるまで』

酒井軍曹の詩のたより

陣中より母校へ

磐崎村下船尾出身酒井久軍曹は北支方面で活躍中だがこのほど〃唄で上げます北支の便り〃と題して十九章から成る戰線便りを同村小學校に寄せて來たが武人にこの豊かな詩情あるのに校長はじめ職員達すつかり驚嘆兒童にこの珠玉歌を唄はせてゐる、その一部

應召以來今日までの僕の元氣な行動はみな〳〵樣のお蔭です、御不沙汰したのは筆不精
北支五省といふけれど曠野に光る星の數たさへ足の進まぬを重い背嚢、鐵かぶと
昨日は十里今日は五里黃塵萬黑たまに休んでかめの風呂、明日の命を誰が知る
八路の敵と三晝夜命けての戰ひに君に捧げし輕き身を華と咲かせた戰友は
國を立つとき二人して共に命はないものと誓つて飲んだあの酒も今は冷い別れ水
戰ひ濟んだ陽光に朝日の御旗色映える草に結んだ露の玉悲しく消えた亡き友の骨を拾ふわが心地
わが君生きて世にあらば君が生地を訪れん東洋平和のためならば男の命百八も君に捧げて

…寄書…

總動員運動と部落の組織化

平自警會霜月寮　白土生

—（六）—

小作反別一、九〇畝、耕地總反別一〇町一反〇畝、一戶平均耕地九反二畝で水田は殆どなく食糧を自給することは出來ない。そして全戶小作人で開墾地であるから小作料は他に比べて低廉である

最近の調查に依ると

收入　八、八五〇圓　一戶當八〇四圓
支出　八、七七二圓　一戶當七九七圓
差引　七八圓　一戶當七圓　黑字

主なる收入は果樹の一〇四圓、畜產の一、五八三圓、雜收（礦山勞働）の四、〇三三圓である、主なる支出は飼料の八三三圓、小作料四八九圓飲食費の三、八五〇圓である

この小作人部落が他の自作農部落が赤字で苦んでゐる時七十八圓の黑字を出してゐることは强固なる部落常會の組織を持ち、共同精神の下に共同工作を行ひ、勞力の節約と能率の增進に努めてゐるからである

四、むすび

組織のないところには統制ある活動はなく從つて進展はない。單なる集りは不平と泣こと不滿があるのみである

非常時局は個々人の利慾に依る個々の作業から離れた共存共榮の共同工作に必然に導かれつゝある。長期建設戰は產業及經濟を統制し勞動者も農民もすべて職業に就事するものは產業戰士として國民精神總動員運動に參加しつゝあるがそれをハツキリ認識してゐるものは少ない。次から次ぎと運發される命令に依つてのみ活動するのでなく下からの即ち市町村民の非常時局に對する要求とが一致して初めて力強い國民精神總動員運動がある

それには是非とも市町村に強固な組織が必要である。組織のないところの活動は個人の感情的活動になり易く從つて永續性かよく無責任になりがちで聲ばかりの活動になる。市町村の區及部落を單位とした強固な組織があると、この活動は日常生活が一變して規律的になり、感情に依つて動くのでなく理智的になり、個々人が定められた部所々々の責任を果すための手足の活動に必然とならざるを得ないのである。皇軍の強いのは强固な組織の下に責任ある活動があるからである。すべての問題は日常生活の基礎である區の議會及部落常會で解決がつく、隣近所ここが最も力強い固りである。好間村の一小作人部落が組織ある活動に依り振興しつゝあることは生きた實例である完

永山酒店〝勝山〟販賣

仙臺の銘酒

清酒品評會毎に最優等を獲得してゐる銘酒「勝山」の販賣店として有名な平市田町永山酒店この程酒造統制の限對策として宮城富豪仙臺市伊澤本家の銘酒勝山を特約することになつた

同銘酒は當主の熱心な研究努力により全國品評會に最優等賞を獲得以來經費を惜まずして設備を整へ品質の向上と販路の擴張に目覺しき進展を遂げつゝあるから必ずや飲酒家の期待に添ふものとみられる

平市人事

回出生

△村木町一三佐藤清吉二男文彦さん
△仲間町六六阪田正道氏三女和子さん
△四丁目一六小野要三郎氏長女和子さん
△鍛冶町三江尻熊太郎氏二男晃成君

小名濱魚況

鰹の漁は薄いが他の漁は中

小名濱町魚市場水揚げは既に鰹漁期に這入つて製造家は一日千秋の思ひで待つて居るが一向水揚が少く折角豫想した揚繰網も又鰹流網に再出帆と云ふ中に底曳漁は好成績で今朝の水揚は、鰤九十五貫、ハモ百三十貫、カジキ三十本、鮪二十本、ムシヒレ十五貫、鯛四十貫、雜魚五百五十貫で此の金額三千五百四十圓に達し秋季の漁として適通な水揚高であると

磐崎村で柿の共同出荷

磐崎村產の鉢谷柿は年產一萬貫 [illegible]

蛭田組頭急死

川部消防の功勞者

川部村消防組組頭蛭田庚親氏は去る十一日後五時頃急病で腦溢血の爲め死亡した行年四十七、昭和九年組頭を拜命して今日に至つた消防の功勞者である

佐伯氏歸還

小名濱町磐城水產工業株式會社魚市場主任佐伯三郎氏長男千里氏は東京農學校を經て昭和十年九月北支の天地を跋涉し祖國の爲めに奔走する所あつたが此程病めに近日中〇〇の歸還するとの報を氏の手許に寄せて

JOKR

今晩の部

◆後六・〇〇　ニュース
◆後七・〇〇　國民歌謠
◇後七・二〇　現代日本の音樂（第一回）[illegible]
◆後八・〇〇　[illegible]
◆後九・三五　[illegible]
◆後九・五〇　落語 [illegible] 柳家小さん
◆後九・五　長唄 [illegible] 曲達　時雨西行

明日の部

◆後六・〇〇　お話と吹奏樂 [illegible]
◆後七・三〇　國民歌謠 [illegible]
◆後八・〇〇　[illegible]「武林唯七」大島伯鶴
◆後九・[illegible]「坂本龍馬」佐々木孝吉

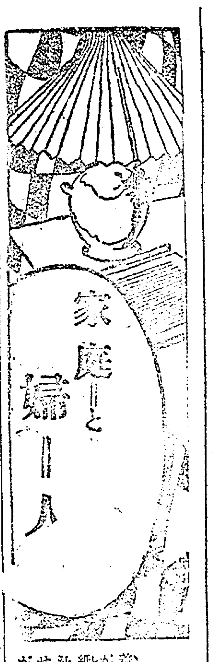
愛情三度笠

吉川英治作　瀧秋方画

≪三ノ十七≫

青すだれ　十

[illegible]



夜分やすむ前に部屋を開放せよ

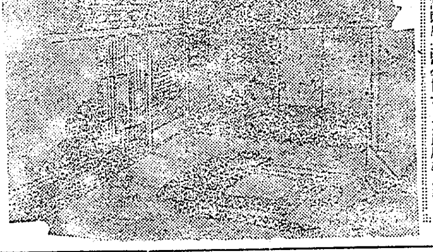
寒いのを我慢して

ぜひ換氣したいものです

冬になると閉めきつた部屋で炭火をかん〳〵おこしたり、ストーヴを頻繁にたいて、その擧句恐ろしいガス中毒を起すことが自然多くなつて來ます。これは勿論換氣の惡い事にもよりますが、又た使用する煖房の缺點による場合もありますから、それ等の點について御注意を申し上げませう

東京市衛生試驗所長醫學博士・石原房雄氏談

第一に家屋の構造から比較しますと、日本のやうな木造家屋とコンクリートの建物とでは日本家屋の方がすき間があるため自然の換氣が出來て居り、中流家庭等の側も非常に[illegible]が少のです、その實際の試驗結果からも日本室は二十分間に室內の換氣が一回行はれてゐますが、洋間は二時間に一回位となつてゐますから換氣においては六倍早く行はれてゐるわけです



◇…次は煖房燃料の比較ですが炭、煉炭、石炭、ガス、ガソリン、石油およびスチーム、電氣等が擧げられます、この中スチーム、電氣をのぞいた他のものは室においては多少のちがひはありますが、殆ど一酸化炭素と炭酸ガスを發生して人體に損害をあたへます、よく炭火がおこつてゐる時、青い狐火のやうなほのふがユラ〳〵と出ますが、その青い火は即ち一酸化炭素といふ瓦斯で約千分中三位をふくんで、これを多量に呼吸しますと呼吸が困難となり意識朦朧として三十分間の後には死ぬ場合もあります

◇…これは血液中に一酸化炭素ヘモクロビンといふ現象を來たして大切な人體內の酸素が吸收され、遂にちつ息死するのであつて、輕い場合でも眩暈や嘔氣を催して、とても不愉快な氣分になります、たとひ火がかん〳〵におこつて青いほのふが見えなくなつてもこの一酸化炭素と炭酸ガスは共に生じてゐますから安心は出來ません、そんな意味から木炭、煉炭等はまづ屋外で完全に火にしてから室內に入れた方が多少でもガスからの影響を避ける事が出來ます

◇…煉炭ストーヴは一酸化炭素の外に亞硫酸といふものを多くふくんでゐますが全體的には炭に比し十分の一位です、石炭ストーヴは一酸化炭素および炭酸ガスの外に咽喉を冒す亞硫酸ガスをふくんでゐます、またガスストーヴは炭などに比べて百分の一以下のほんの微量なものです、それでは何が理想的かと申しますと、スチーム、電氣ストーヴがもつともいゝとは誰しも考へる事です

◇…併しスチームは蒸氣が適度に通つてゐるうちは大變氣持のいゝものですが、一度火がおちますと急激にさめる缺點があります、それでスチームでは常に對流を必要とする關係上溫度が百度以下でなければいけないのです、電氣ストーヴも溫度のひくい程對流作用が圓滑に參りますが、長時間使用してゐますと、どうしても高溫度となり、そのため放熱體が弱くなつて對流がうまくゆかず、一方にのみ熱が集中されて效果が減じます

◇…現在研究したものは煙突をつけた煉炭ストーヴが一番いゝ成績

全燃燒が必要となつてゐます、煙突は部屋の構造から大分省略されるやうですが、この煙突こそ瓦斯を排けガスの發生をふせいでしかも保溫力も充分に行きわたらせるものですから是非裝置する事で、短いものより長い方がいゝのです

◇…從つて冬は部屋の換氣―殊に就寢時には氣を付けなければな

居の火氣は一切けして戸障子を開放して十分間位換氣を行つた方がいゝのです、しかしどうしても煖房が必要である際には、まづ窓の一部をひらき、火鉢なら灰をかけてそれに鐵瓶をのせ湯氣を立てて乾燥を防ぐとか、ストーヴでも湯氣を立てるやうにすれば換氣の一助ともなります

[illegible]しの？

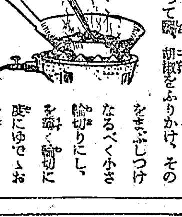
■折目消しに大根卸し汁　前折を綻び直したとき、元の折目がきえなくてこまつた場合は、半紙を細く切り、それに大根卸しの汁をしませて古い折目のうへにのせ上からアイロンをかけると折目がなくなります

主婦のメモ

さばの五目蒸燒

■材料…さば一尾、玉ねぎ、にんじん、じやがいも、トマト、パセリ、鹽、胡椒、牛乳、バタ、サラダ油。

■作り方…さばを三枚におろして小骨をぬきとり、一寸角に切つて鹽、胡椒をふりかけ、そのうへにメリケン粉をまぶしつけておきます。なるべく小さい玉ねぎを、薄く輪切りにし、じやがいもと人參を薄く輪切にして、くづれぬ程度にゆでゝおき、トマトも薄く輪切りにしておきます。下ごしらへが出來ましたら、フライパンにサラダ油とバタを半々にしてすこしづゝ入れ、火にかけて煙の立つたとき、さばを一ならべづゝいれ、兩面を狐色になるまで燒き、その上に玉ねぎと人參とじやがいもとトマトをのせて、ひた〳〵くらゐに牛乳をかけ、蓋をして五六分間蒸燒にします。器にもつてから刻みパセリをふります。トマトがなければ入れなくともよろしいです。



アルミのお辨當函は冬は感心できぬ

保溫力は木製が一番

ネルにつゝんで下さい

これから寒さに向ふと、學校に通ふお子さん方のお辨當がつめたくなつて可哀さうです、暖たいた御飯をお辨當まであたゝかく保つことはなか〳〵困難な事ですが、出來るだけ

冷え　ないやうにしてやる事はお母様方として考へてやらなければならない事でせう、そこでまづお辨當箱ですが、これは普通木箱りのもの、アルミニユーム、アルマイト等ですが、これらのうち保溫力のもつとも大なるものは木製で、これに次いではアルマイト、アルミニユームの順です、例へば外氣の溫度が攝氏六十度の時に、たき立ての御飯をつめてそのまゝおきますと、木製の箱につめたものは

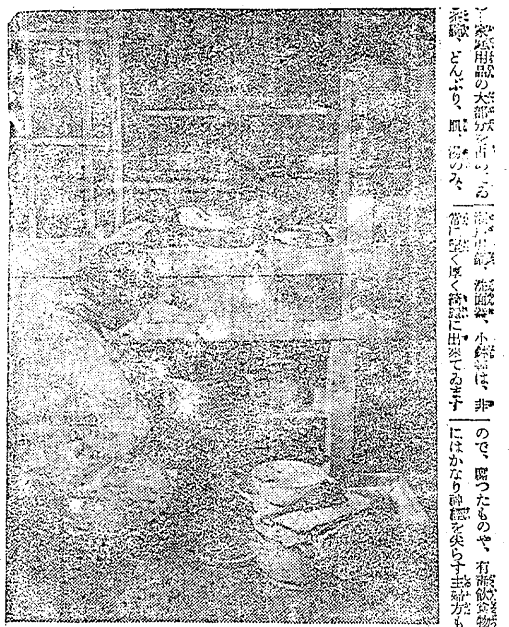
四時　間後にも幾分あたゝかみを感じますが、アルミのものにつめたものは全然冷えてしまひます、從つて保溫のためには木製のお辨當箱が一番いゝ事になります、次にお辨當箱をつゝむ[illegible]にはフランネルが最も保溫力が強く、それに次いで新聞紙、メリヤス、木綿の順です、[illegible]友會の研究によりますと、外氣溫が攝氏六十度の時に、攝氏六十度の御飯をつめたアルミのお辨當箱をフランネルにつゝんだものは、四時間後には

廿三　度位に下りますが木綿の布につゝんだものは、それにくらべて約一時間冷え方が早いといふことがわかりました、なほアルミのお辨當箱を綿布でつゝんだものと、木製のものをフランネルでつゝんだものとを比較しますと、後者は前者に比して約二時間冷え方がおそいといふ事です、そして白米飯より牛飯のやうなまぜ御飯の方が保溫力が大であります

粗惡な瀬戸もの

瀬戸引鍋には鉛毒の虞れ

鉛を含む上藥が熱や酸にあつてとけるからです



家庭用品の大部分を占める茶碗、どんぶり、皿、湯のみ、瀬戸引鍋、琺瑯器、小鉢等は、非常に深く厚く家庭に出來てゐますので、腐つたものや、有機酸飲食物にはかなり神經を尖らす主婦方も之れをもる陶磁器の容器には絕對の信頼をおいてるやうです

○…しかし警視廳衛生課で一年に二度もしくは三度施行する陶磁器類の檢査の結果では、その都度二三の不良品が事實上發見されてゐるのですから、家庭でもさういふ不良品もあるといふ事について、一應は頭に入れておく必要があるとおもひます

問題は上藥と熱

陶器は陶土を磁器は磁土を水にこねてチヤワン、どんぶり、皿等の形をつくり、窯にいれて燒き、模樣と上藥をひいて又燒くといふ工合に製造されることは誰でも知つてゐますが、問題はこの上藥と燒く場合の熱度にあります

片栗粉でくず湯を作る場合もさうですが、粉を水でよくとかしかき廻してから熱湯をそゝいだものはなめらかに工合よく出來ますが急いでよくかき廻さずに又そゝぐ湯がぬるかつたりすると、ツブツブが殘つたりよくかたまらなかつたりしていゝくず湯が出來上りません、陶磁器も十分でないと、出來上つて家庭で容器として使はれる場合、熱湯やガス火に會ふとたちまち溶解して上藥が流れ出してしまふのです

慢性の鉛毒狀症

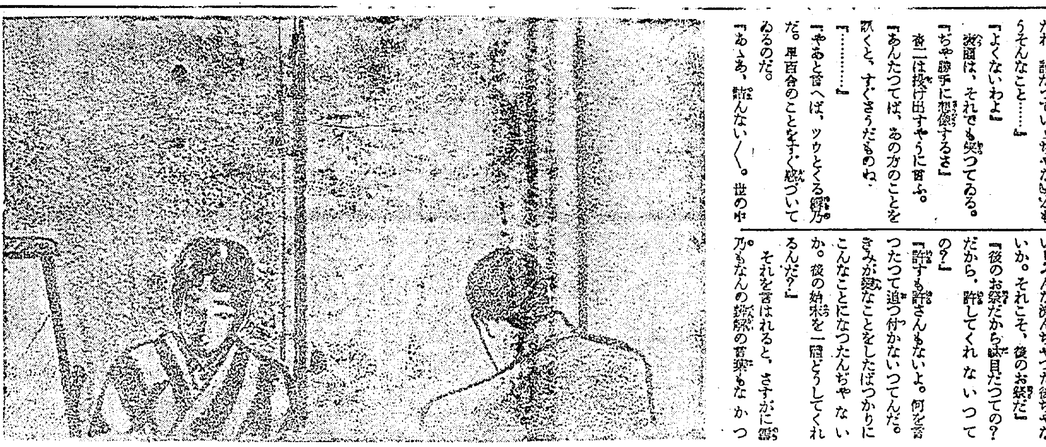
陶器の上に磁土と上藥をかける瀬戸鍋は、その技術の上からも高熱の火にかける點からも最も危險があります、上藥が毒にも藥にもならぬものなら格別、此の藥品の中には多量に鉛がふくまれてゐるのです、幼兒の腦まく炎や役者その他の半身不隨等が鉛中毒によるものであるのは云ふまでもありません、瀬戸物、或は瀬戸鍋の鉛中毒はこれ程急劇には來ませんが、熱湯をそゝぎ、火にかけ、酒又は酢等さん化作用の強いものをいれたりして上藥がながれ出したのを知らずにゐると必ず慢性の鉛中毒症狀を起してきます、しかしかうしたことを惹起す瀬戸物はごく粗惡品に限られてゐるのですから、手に取つてみて皮膚がザラ〳〵してなめらかでなく、光澤のない品は危險がともなひやすいものと考へて、なるべく避

ぬかみその味をよくする法

ぬか味噌はすくなくも二日目位に底の方から手でかき廻すこと、十日目毎位に水をとることは絕對必要條件です。それから漬物をする時には必ず鹽をふり込むこと、ぬかを追加する時は一旦[illegible]ましてからまぜること、[illegible]し、したみ酒、殘り[illegible]、かす[illegible]のかす、味噌汁の味噌、煮魚の[illegible]、さかなの殘り物、だし殼のコンブやにぼしなど、[illegible]など、いづれも糠味噌のなかにまぜいれて、味をよくする效果がありますが、生米や生ざかなが入りますと味がかはつてまづくなります、ぬか味噌は時々卵殼をくだいて、ぬか味噌にまぜこむとすつぱくなりません

……第百五十九回……

疑心情魔【三】



なんとしてもそのことが、氣になつてならないらしい。

『まだ、きみはそんなこと訊くんだね。誰だつていゝぢやないかもうそんなこと……』

『よくないわよ』

[illegible]は、それでも突つてゐる。

『ちや勝手に想像するさ』

查二は投げ出すやうに言ふ。

『あんたつてば、あの方のことを訊くと、すぐさうだものね。』

『……』

『やあと言へば、ツウとくる野乃だ。早百合のことをすぐ結びつけてゐるのだ。

『あゝあ、詰んない〳〵。世の中がほんとにいやんなつちやつたわ』

查二は矢張りムツツリと、押し默つてゐた。

『何處へ行つても、ちつともいゝことなんかないんだもの。あたしなんかもうどんなになつたつて、……いつそ、ほんとに死んぢやつた方がましだわね』

『フン、またお株かね。もう度々御免だよ。尤も今度こそはもうだまされやしないから……』

『だれがだまして？だれがあんたをだましたの？』

『……』

『變なことばつかし言ふのね』

『厭なことはそつちが言つてるぢやないか』

『だつてあたし、あんたをだましたりなんかしたことないわよ』

『だましたんぢやなからうけれどあんなことするんぢやないか無斷でとび出したりなんかして……』

『だから、そりやあたしが惡かつたつて、さつきからあやまつてるぢやないの』

『今更あやまつたつて追つ付くかい！みんな濟んぢやつた後ぢやないか。それこそ、後のお祭だ』

『後のお祭だから睨見たつての？だから、許してくれないつての？』

『許すも許さんもないよ。何を言つたつて追つ付かないつてんだ。きみが默なことをしたばつかりにこんなことになつたんぢやないか。後の始末を一體どうしてくれるんだ？』

それを言はれると、さすがに野乃もなんの抗辯の言葉もなかつた。

自分と間違へて、現にかうして他人の遺骨を背負ひ込んでゐる始末だ。人違ひでございましたと、今更なんの面さげて、警察へ出頭されるかといふ、查二の不服も無理ではない。といつて、このまゝいつまでもこゝに默つとくことは尚更出來ないし、幾分には野乃も困つてゐるのだつた。默つて來た時から心配してゐるのは、そのことだつたのだ。

『ねえ、この遺骨はどうかへそつと置いとかれない？』

やゝあつて、野乃が囁いた口調でさう言つた。

『馬鹿なことを言つちやいかんよ。そんなことしたら、死體遺棄も同じ罪になるよ』

『困つちやつたわねえ』

二人は幾度も嘆息してしまつた。

新發賣御披露
銘酒 勝山
全國清酒品評會優等賞受領
特賣 十一月十五日迄
一升瓶詰 一、五〇 一、六〇
平市田町 永山酒店
電話二〇七番

國旗と提灯
スカクヤ

平市田町
鈴木醫院
電話五八番

▼……出前迅速
御料理 〝むぎとろ〟
是非！御試食下さい
平市田町紅小路
さつき
電話四八八番

祝漢口陥落特別大興行
……映畫界人氣スターと演藝界の重鎭大顔合せ……
▽時日 十一月二十三日午後五時
▽場所 平驛前世界館
出演者
講談界の巨頭 神田伯龍
松竹・日活スター後援
松竹スター 竹內良一
日本一横笛の名人 日の宮笛龜
日活スター 佐久間妙子
浪曲界の若手金字塔 玉川勝若
外一黨賛演
（絕對責任興行）

御婚禮御着附
パーマネントウエーブ
和洋結髮
オゾン美顔術
御染髮洗毛
御爪美術
平市驛前
水野化粧院
電話六七八（營業所）五二五（自宅）

（夜間診療）
胃腸性病
內科
胃腸病科
花柳病科
性病科
皮膚科
專門
胃腸性病 松村醫院
平市南町（電話一〇一七番）

冬物は
是非！
當店から
（在庫豐富）

玉屋洋品店
平田町
電話

吉田眼科醫院
平市紺屋町
電話八六番

メガネは！
平市二丁目
玉屋

▽是非！
御融通には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます
公債、債券、質物一般
三井質店
平四 電話六〇六番

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

寫眞材料一式販賣致シマス
關內藥局
電話四〇番

吸入用酸素 99%純度
體溫計
寒暖計
度量衡器
モノサシ
マス
ハカリ
計量器
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

開業
一般の診療
齒科
平市停車場通り
世界館前
鈴木齒科醫院
鈴木一男
診療科目
口腔外科
齒槽膿漏科
補綴科
齒列矯正
小兒齒科
診療時間
午前八時ヨリ午後九時迄

御會葬御禮
昭和十三年十一月十三日
男 石島徳長
同 馬目長雄